

《冬期間の労働災害防止》

- 走るな！、転ぶぞ！、屋外作業、凍結路面は目に見えないぞ！
- 寒い外、心も体も、冷えている、あせると危ない、冬の外仕事
- 作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう

- 作業する時、トラック(荷台も)に乗る時、降りる時は安全靴の底の雪を落とす
- トラック(荷台も)から降りる時は、路面の状況を確認し、飛び降りることは厳禁
- ポケットに手をつっ込んで歩かない
- 積雪時の構内、現場内は細心の注意を払い、常に足元の確認

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

冬のスリップ事故に注意

スピードを落とし、普段の2倍以上の車間距離

急ブレーキ・急ハンドル・急発進 「急」のつく操作は、スリップの原因

日没前後の「薄暮時間帯」は注意！ 歩行者を見落とさないように気を付けましょう！

バックする時 「たぶんいないだろう・・・」は、ダメ

信号待ち車への追突 漫然運転、わき見運転に注意しましょう

確認してから、ハンドル操作 すべての操作は、必ず確認してから行いましょう

事故防止のため 「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

午前8時すぎ 信号のない交差点 軽ワゴンにはねられ、歩いていた高齢女性死亡

孫の女性、頭の骨を折る重傷

◇信号のない横断歩道、渡って来るかもしれない、「かもしれない運転」で、事故防止◇

2024/12/21(土)

21日午前8時20分頃、栃木県の信号のない交差点で、配送業の男性(21)が運転する軽ワゴン車が、歩いていた女性(93)と孫の女性(31)と衝突する事故がありました。この事故で、女性(93)が搬送先の病院で間もなく死亡が確認され、孫は頭の骨を折るけがをしました。

深夜1時 軽乗用車が対向車線にはみ出し？ 国道で、対向車線の大型トレーラーと正面衝突

軽乗用車を運転していた男性が死亡

◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

2024/12/23(月)

23日午前1時ごろ、愛知県の国道で、走行中の軽乗用車が対向車線を走っていた大型トレーラーと正面衝突しました。この事故で、軽乗用車を運転していた20代くらいの男性が死亡しました。大型トレーラーを運転していた男性(52)も足などをケガし病院に搬送されましたが、命に別条はないということです。警察は、軽乗用車が何らかの理由で対向車線にはみ出したとみて、当時の状況を詳しく調べています。

午後10時 酒気帯び運転 交差点 右折の乗用車にはねられ、横断中の男性重傷 乗用車運転の48歳の女を逮捕

◇自分の家族が犠牲になった！ あなたは、飲酒運転者を許せますか？◇

2024/12/24(火)

23日午後10時半ごろ、鳥取県で、軽乗用車を運転し県道の交差点を右折しようとしたところ、横断歩道を歩いて渡っていた男性(60)をはねてケガをさせたとして、48歳の女が逮捕されました。容疑者自らが119番通報をし、男性は病院に運ばれましたが、右足脛骨の開放骨折などの重傷を負いました。また、駆けつけた警察官が呼気検査をしたところ、容疑者から基準値を上回るアルコールが検出されたということです。警察は、飲酒先や事故の詳しい原因などを調べています。